



福井県内2校の学生を招いて、建設業の魅力を発信！！

平成29年8月9日(水)に、当事務所及び福井港海岸(福井地区)工事安全対策協議会(五洋・あおみ(株)、東洋建設(株)、(株)関組、(株)三好土木)の主催、(一社)日本埋立浚渫協会北陸支部、福井県港湾建設協会及び(一社)港湾技術コンサルタント協会との共催で、

- ①就職を控える学生に直接的なアドバイス
- ②学生に将来、建設産業の担い手になってもらうための魅力発信
- ③将来の担い手である学生が何を感じて何を求めているのかの把握

を目的とし、福井大学・福井工業大学の学生(総勢72名、引率先生5名)を招いて、現場見学会と意見交換会を開催しました。

当日は、座学(海岸整備事業の概要・離岸堤築造工事・護岸地盤改良工事の説明)→石油備蓄基地見学→意見交換会の順で行いました。

座学では、事業の目的や重要性を理解して頂いた後に、各受注者より工事概要を説明し、地盤改良の固化実験の体験もしました。

次に意見交換会では、当事務所の高野所長から主催者を代表して「今回の現場見学・意見交換会をとおして、皆さんが志した建設業への道につなげていただきたい」との挨拶があり、その後、感心のあるテーブル「公務員」「建設会社(土木)」「建設会社(建築)」「建設コンサルタント」「女性技術者」に分かれ、質疑応答や意見交換を行いました。

約1時間の意見交換では、「やりがいを感じる瞬間はどんな時」「なぜ今の職場を選んだのですか」「普段は何時間仕事をするのですか」等々、学生からコーディネーターへの積極的な質問が次々に続き、時間が足りなくなるほどでした。

最後に学生の代表3名による感想の中には「今回の見学と意見交換をとおし港湾工学に興味をもちました」「不安に思っていたことが意見交換のなかで解消できました」等の感想がありました。今回の、見学会・意見交換会をとおし建設業の魅力や技術者の仕事に理解を深め、将来の担い手となってもらえることを期待しています。



固化実験の様子



離岸堤見学の様子



高野所長の挨拶



意見交換会の様子